

予算って
どうやって作られているの？

予算編成は、前年の10月ごろから、全職員が一体となって取り組んでいます。

10月

新年度予算編成における基本指針や方向性を示した「予算編成方針」が、市長から全職員に通知されます。担当課は、これに基づいて次年度の事業実施に必要な額を計算し、予算作成を担当する財務課へ提出します。

10～12月

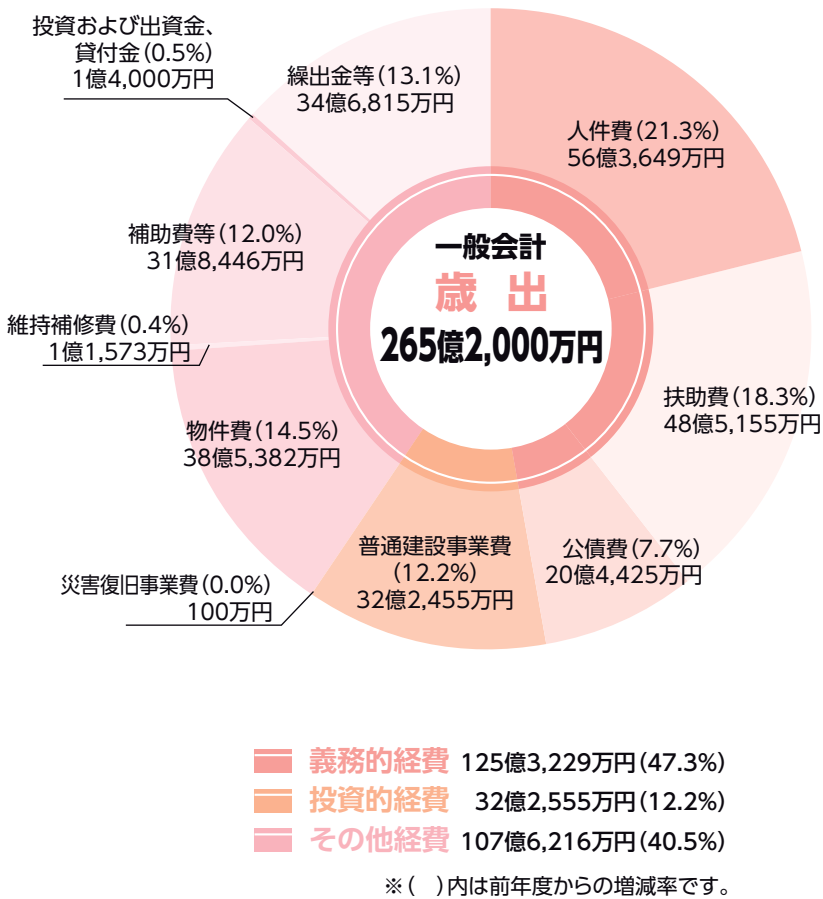
財務課は担当課から提出された要求額を査定し、その後担当課からの復活折衝協議などを経て、予算案をまとめていきます。この過程では、「坂出再生」に向けた新たなまちづくりの実現に向け、予算に反映させるなど、さまざまな観点から事業の取捨選択を行っています。

1月

市長自ら予算案を精査し、必要な指示・修正を終えると、予算案が完成します。

3月

予算案は議会で審議され、議決を経てはじめて正式な予算となります。

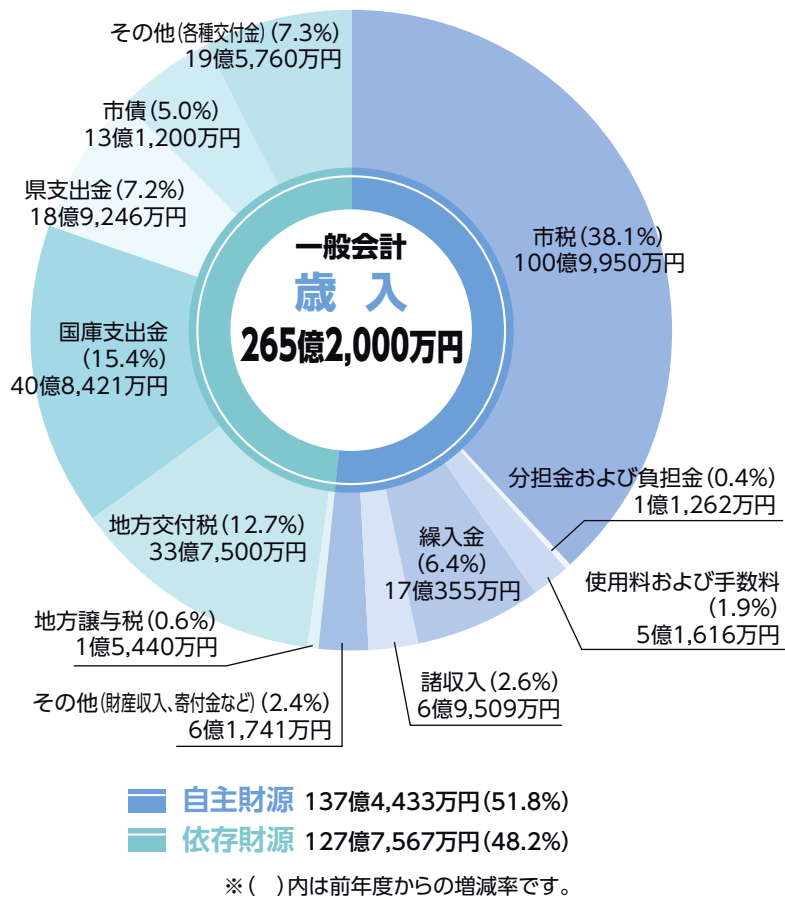


支 出

食費(人件費)	106万円
子どもへの仕送り(繰出金・補助費等)	112万円
医療費(扶助費)	91万円
光熱水費・日用品費(物件費)	73万円
家の増改築費(普通建設事業費など)	61万円
ローンの返済(公債費)	38万円
貯金(積立金)	14万円
知人への貸し付けなど(貸付金など)	3万円
家具などの修理代(維持補修費)	2万円
合計	500万円

収 入

給料(市税)	190万円
親からの仕送り(国庫支出金・地方交付税など)	216万円
ローン借入(市債)	25万円
パート収入(諸収入・使用料など)	37万円
貯金から引き出し(繰入金)	32万円
合計	500万円



各会計の当初予算額

一般会計

	令和7年度	令和6年度	増減率
合 計 (上記円グラフ参照)	265億2,000万円	255億4,100万円	3.8%

特別会計

内 訳	令和7年度	令和6年度	増減率
国民健康保険	57億3,252万円	59億4,662万円	▲3.6%
与島診療所	662万円	659万円	0.6%
港湾整備事業	2,125万円	2,147万円	▲1.1%
王越診療所	1,084万円	1,103万円	▲1.7%
駅北口地下駐車場事業	3,724万円	2,630万円	41.6%
介護保険	60億9,985万円	60億1,922万円	1.3%
介護予防支援事業	7,348万円	6,582万円	11.6%
後期高齢者医療	12億2,972万円	12億2,470万円	0.4%
合 計	132億1,152万円	133億2,175万円	▲0.8%

企業会計

内 訳	令和7年度	令和6年度	増減率
病院事業	86億4,199万円	81億4,721万円	6.1%
下水道事業	26億3,414万円	24億3,282万円	8.3%
合 計	112億7,613万円	105億8,003万円	6.6%

総合計

	令和7年度	令和6年度	増減率
総 合 計	510億765万円	494億4,278万円	3.2%

令和7年度 坂出市の予算

一般会計当初予算額265億2,000万円

「坂出再生」に向け
「住みたいまち」づくりを推進

令和7年度の一般会計当初予算総額は前年度比3.8%増(9億7,900万円増)となる265億2,000万円を計上しました。当初予算額は2年連続の増額となります。本格的に事業着手する中心市街地活性化公民連携事業や、地域の住環境の向上を図る空き家除却支援事業補助金の拡充など、「坂出再生」に向けた新たなまちづくり関連事業のほか、公立小中学校の屋内運動場空調整備事業など、子育て世代に選ばれるまちづくり関連事業に、積極的に予算配分しました。

用 語 説 明

- 自主財源** 市が自らの手で徴収または収納できる財源(市税、使用料など)
- 依存財源** 国または県が関わる財源(地方交付税、国・県支出金、市債など)
- 義務的経費** その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費(人件費、公債費など)
- 投資的経費** 社会資本の整備に要する経費(道路整備、学校建設など)
- その他経費** 物件費や維持補修費などに支出される経費

令和7年度 主要事業

令和7年度一般会計当初予算に計上した主要事業について紹介します。

「坂出再生」に向けた新たなまちづくり

新規

中心市街地活性化公民連携事業

7億2,560万円

「坂出市周辺再整備基本構想」を実現するため、令和6年8月に坂出市中心市街地活性化公民連携事業の優先交渉権者を選定し、同年12月に特定事業契約を締結しました。

令和7年度は「坂出駅前エリア」「坂出緩衝緑地エリア」の工事に本格的に着手し、「働くまち」と「住むまち」が両立できるまちづくりをめざします。

拡充

空き家除却支援事業補助金

5,500万円

地域の住環境向上のため、老朽化して倒壊などのおそれのある空き家の除却を行うかたに、補助金を交付します。

令和7年度は、従来の「老朽危険空き家除却支援事業補助金」の増額に加え、旧耐震基準で建築された空き家を対象とする市独自の「旧耐震空き家除却促進事業補助金」を新たに創設します。

子育て世代に選ばれるまちづくり

新規

公立小中学校 屋内運動場空調整備事業

2,360万円

教育環境の改善や、災害時の避難所機能強化のため、公立小中学校の屋内運動場に空調を整備します。

令和7年度は、実施設計を行います。

新規

芸術士派遣事業

90万円

芸術士の感性に触れ、結果ではなく過程に重きを置いた活動を通じて、子どもたちの新しい遊びの発見や個性を育み、保育者が新しい視点を発見、学習することを目的に、芸術士派遣事業を新たに活用します。

ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み

新規

公立小中学校照明灯LED化事業 (実施設計)

1,090万円

新規

坂出市番の州コンビナート水素等 利活用推進協議会負担金

500万円

安全安心のまちづくり

新規

自転車用ヘルメット購入費補助金

150万円

市民のヘルメット着用を促進し、自転車での交通事故被害の軽減を図るため、自転車用ヘルメットの購入費用に対し、2,000円を上限に補助金を交付します。詳しくは、11ページへ！

新規

災害に係る住家の被害認定調査 支援システム導入事業

640万円

有事の際の罹災証明書発行事務を遅滞なく実施し、被災者の生活再建の早期実現につなげるとともに、防災体制の強化を図るため、災害に係る住家の被害認定調査支援システムを新たに導入します。

